

やまと文化の森だより 企画展のご案内

好評開催中!! (最終日は 15:00 までの展示です)

7月の展示

○第2回 出張!湯前まんが美術館

那須良輔のいきもの展 in 山都 (7/2 ~ 7/28)

○ワークショップとギャラリートーク (7/27)

ワークショップ (10:00 ~ 12:00) ギャラリートーク (13:00 ~ 14:00)

○ロマン琴 Gclef (ジークレフ) ミニコンサート&楽器体験会

7/20 13:00 開場 13:30 開演 入場無料

○商工会青年部「夜市」 7/20 17:00 ~ 21:00

8月の展示

○第3回 きんぎょとめだかのひろば (8/2 ~ 8/25)

珍しいメダカと、町内在住の愛好家、吉山敦さんの育てた金魚が大集合!期間中は駄菓子コーナーの設置や金魚すくいも行います。

○金魚すくい大会 8/11 13:00 ~ 15:00 参加費 200 円

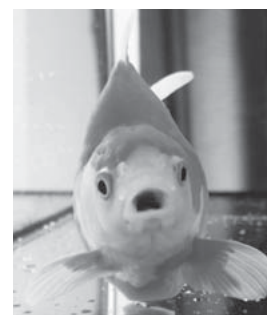
上位 10 名には素敵なプレゼントがあります!

○毎度恒例!まちづくりやべ納涼祭 8/9 17:00 ~ 21:00

かき氷や綿菓子などの屋台のほか、キッチンカーもやってきます。ステージイベントもあるよ!

問合せ 山都町下市 16 番地 ☎ 72-9400 開館時間 9:00 ~ 17:00 入館無料

休館日 毎週月曜日 (月曜日が祝日又は振替休日の場合は次の平日)、年末年始等



山の都地域しごとセンター通信vol.76

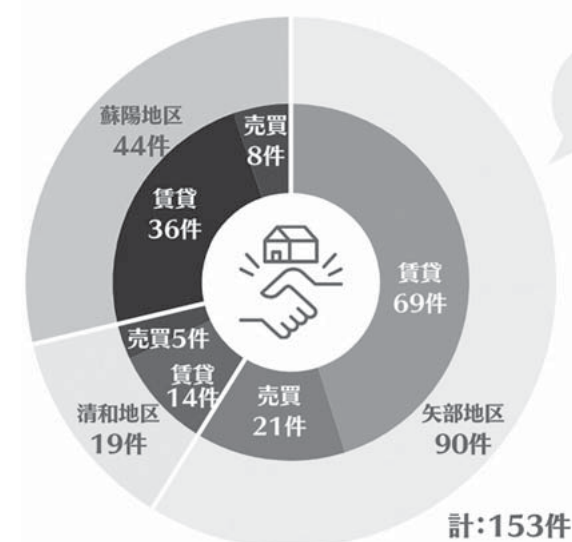
空き家バンク制度で空き家が利活用されています!

空き家バンク制度で成立した物件は、平成 28 年度から令和 5 年度までの 8 年の間に 153 件 (令和 5 年度は 21 件) 成立し、空き家が利活用されています。町内町外問わず、多くの方々が空き家の利活用を検討されています。また、物件情報は、山の都地域しごとセンターのホームページにて随時更新しています。ご相談等ございましたら、下記までお問い合わせください。

問合せ 空き家や移住・定住に関するお問い合わせは、お気軽にどうぞ。

山の都地域しごとセンター ☎ 72-9111 e-mail:yamato.shigotocenter@machi-y.jp

空き家バンク成立物件数内訳
(H28年~R5年度)



物件の登録や利用相談等は
無料で承ります!!

平成28年度~令和5年度までに
153件の空き家物件が
利活用されています!

空き家バンク利用者の
転居内訳

町内	県内	県外
74	40	39

わたしたちの人権

232

誰もが人間として生きていくうえで
侵すことのできない当然の権利
これが『人権』です

人権作文の紹介 (令和五年度)

今月は、清和中学校三年 甲斐
奏汰さんと蘇陽中学校一年 佐藤
優奈さんの作文をご紹介します。

人権学習の大切さ (甲斐奏汰)

ぼくは、中学校での3年間、特に大切にしてきたことは、「自分だっ
たら○○だろう、自分なら○○だと思
う。」と「自分ならば」という点
を大切にしてきました。そして、人
権学習をしていくうちに、自分の経
験と照らし合わせながら考えるよう
になりました。そのうち「これはだ
めだった。」など、いろいろ自分の
過去やこれまでの学びを振り返るこ
とができるようになりました。

人権学習の中で、友達の意見を自
分の意見と比べてみて、「こんな考
え方もあるのか。」と、いろいろ感
心する所もたくさんありました。そ
こで、ただ「これはだめじゃない?」
と考えるのではなく、「自分はどう

かな?」と考えることで、より人権
学習の大切さが分かってくると思
います。

人の考えも大切にしながら自分と
比べてみることで、新しい見方、考
え方ができるようになるといいま
す。差別や偏見に対して、ぼくは、
「絶対にしてはいけない。」という
思っていて、やってはいけないこと
だと分かっているのですが、やっ
ている人の気持ちが分からなくはな
いと思っています。しかし、人を傷つ
けているか分かっていないというこ
とです。確かに人それぞれ考え方が違
うし、自分の考えをとても大切にす
る人もいます。しかし、「人を傷つ
けていい」とか、「いやな思いをさ
せてもかまわない」などということ
にはつながりません。ぼくは、人と
話すときは、必ず相手がどんな反
応をするかを考えて話すようにして
います。それでも相手がいやな思
いをしてしまったら、すぐにでもあ
やまることも大切だと思います。

これからも、人権学習を通してた
くさんの意見を聞くことで、自分自
身を見つめ直し、周りのいいところ
もたくさん見つけていきたいと思
います。

本音

(佐藤優奈)

友達に本音を言える人や注意出
る人は少ないでしょう。それは、「本
音を言えば嫌われてしまうかもしれ
ない。」「自分から離れていつてし
まうかもしれない。」という恐怖心
があるからだと思います。では、本
音を言えないとどうなってしまうの
でしょうか?例として考えられるの
は、友達に合わせてしまい、自分の
好きなことが出来なくなってしまう
です。また、友達と一緒にいること
がきつくなり、相手に合わせて悪口
を言ったり、無視したりなどいじめ
の加害者になってしまいかもしれま
せん。だからそうならないために、
注意して相手が離れていつてしま
たら?という恐怖心を持たず、自分
が思っていることを信じて、日頃か
ら友達と本音で言い合える関係をつ
くっていくことが大切だと思います。
もし、一緒にいる友達が間違っ
ていることを言っていたり、人の悪
口などを言っていて誰かを傷つけて
いるのであれば、それは正しいこと
ではありません。

私たちには意見を発する権利が全

自分の人権を守り
他人の人権を守る
責任ある行動を



©2010 熊本県くまモン